

市民参画による広町の維持管理活動が始まって20周年の連載企画③

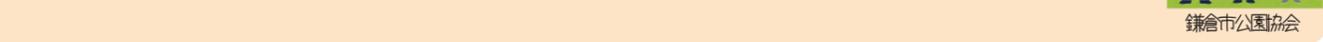
2013~2015年頃の話

<協議会が市民の会になって最初の指定管理にチャレンジした頃の話>

2002年に広町の全面保全が確定したのち、鎌倉市が2004年に策定した基本計画の中で、広町は「市民主体の自立した運営組織」で運営していくというイメージが示されていました。

そして2015年4月の公園開園に向けて、指定管理者制度における管理者公募に応募するにあたり、当時広町に関わる中心団体でもあった市民協議会は、広町で活動する他の団体の代表者を役員や顧問として迎え入れて、「市民主体の自立した運営組織」を目指し、会の名称を今の「鎌倉広町の森市民の会」として体制の見直しを図ります。

しかし2014年の公募では落選。他に該当者もなく広町は2015年の開園から1年間は市の直営管理となりましたが、その年の再公募で、鎌倉市の公園管理を行う公益財団法人鎌倉市公園協会と鎌倉広町パートナーズを組むことで指定を受けることができました。こうして鎌倉市公園協会のバックアップの下「市民主体の自立した運営組織」としての一步を踏み出したのです。



<令和6年度以降の鎌倉市都市公園指定管理者候補者の選定について>

上の連載記事の通り、市民の会は2015年より鎌倉市公園協会のバックアップを得て、3年、5年と2期の任期を全うし、来期からの3期目は初心にかえり、鎌倉広町の森市民の会“単独”で広町緑地の指定管理者に応募していました。そしてこの度令和6年度以降の広町緑地の指定管理者に選定されたことが発表されました。鎌倉市議会12月定例会で議決後に正式に指定されることになります。

あらためて「市民主体の自立した運営組織」を目指し、また新たな取り組みが始まります。今後とも変わらぬご支援よろしくお願いいたします。

鎌倉市の発表の詳細はこちらで→

◎親子四代で広町に◎



<広町緑地管理事務所からの風>

今年の収穫祭での親子四代揃い踏みの記念写真。右端は日頃広町で自然観察のボランティアされている方。真ん中のお嫁さんとお孫さん、左端のお母さんはお餅のお手伝いをしてくれていました。世代を超えてみんなが笑顔になれるこの場所を未来につないでいきましょう！

メール：info@kamakurahiromachi.org
 電話：0467-32-5112 (水曜は要件預かりになることがあります)
 鎌倉広町の森市民の会ホームページ：
<https://kamakurahiromachi.org>
 Facebook：鎌倉広町緑地 @kamakurahiromachi
 Twitter：鎌倉広町緑地 @hiromachi22

この広報紙は、鎌倉広町の森市民の会を援助いただいている会員の方々、そして未来の会員の方々に、市民の会の活動の様子を伝えています。鎌倉広町の森市民の会は、(公財)鎌倉市公園協会と協働し「鎌倉広町パートナーズ」として広町緑地の指定管理を担う団体です。

第64号 今年の収穫祭が終わりました☆

広町からの風

HIROMACHI karano KAZE



力を合わせていこう！



手仕事



地域力

帰ってきた 2023年11月18日(土)
来場者数(スタッフ含む) 531名

収穫祭

広町の恵みをみんなに



米を炊き 握り 搗く



芋を焼く



芋を煮る



人と食と笑顔

いざ広町的炊き出しの実力

広町緑地ボランティア活動紹介

広町緑地では里山復元活動として、畑の会、田んぼの会、森の会、自然観察の会、散策路の会が、そして、子供向け体験支援事業として、かまくら緑の探偵団が市民の会と連携して活動しています。ここではトピックスのある会からの話題をお伝えしていきます。

どの会も人手を必要としています。体験や見学、質問など、お気軽にお問い合わせください。
電話：0467-32-5112（広町緑地管理事務所） メール：info@kamakurahimomachi.org



＜畑の会の話＞ 毎週日曜 9～12時に活動中！

今年の7月と8月は雨の降らない暑い日が続き、例年7月中旬に種子を播く大豆や8月に播くダイコンやニンジンが、ほとんど発芽しないという異常な夏でした。



来園者を迎えた秋桜



収穫祭の遠望

9月初めによく雨が降り、ダイコンは2回、ニンジンは3回種を播き、ダイコンは11月の収穫祭によく間に合いましたが、ニンジンは収穫祭に間に合わず、大豆は種を播く適期を逸して代わりにソバを播きました。ソバの花を見ることができるのは鎌倉市では広町緑地のみですので、多くの方が広町の畑を訪ねました。



サツマイモツル返し



児童によるイモ掘り

サツマイモやサトイモを掘るイベントや盛大な収穫祭も終わり、咲き誇ったコスモスも枯れ、落ち葉集めが終わると、広町緑地は1月下旬の児童による恒例の「麦踏み」まで静かな季節に入ります。

畑の会 世話人 森田邦彦

＜自然観察の会 植物班の話＞

定例作業（自然環境モニタリングと保全作業）：第三日曜 13時30分～15時30分
班活動：各班の活動日は管理事務所問い合わせ下さい。
※ 班活動には植物班・木曜班（緑地の手入れ）・チョウ班・カエル班・ホタル班があります。

「広町を舞うテイカカズラの種」



森を浮遊する姿はまるでファンタジー



サヤに格納されている状態

先日広町緑地のいろいろな場所で大きな綿毛の付いた種を見つけました。これはテイカカズラの種です。テイカカズラはツル植物で、いろいろな木に巻きついています。5～6月頃に高い場所で香りのいい5弁の白い花を咲かせます。この種が入っている実の形が面白く、長いサヤが2つぶら下がり、その中から種が出てきます。綿毛もきれいに畳まれて格納されきっちり並んで入っています。この綿毛の種を見つけたら上を見て探してみてください。



花は5～6月頃咲きます

ちなみに、赤い実がある場合がありますが、これは実では無く、テイカカズラミサキフクレフシという虫コブです。中にテイカカズラミタマバエの幼虫が入っています。



まるで実のようだけど幼虫が入っているなんて😱



◎自然観察の会 植物班からのお願い◎

自然観察の会の植物班は広町にある植物について観察と記録をし、以前からある植物を以前のようにたくさんみられる環境を目指して手入れ、保護しています。これからの季節、花も少なくなるので、翌年咲くたくさんの花のために12月、1月は自生のクサボケの手入れや、花が多くみられる土手の刈り込み作業を行います。お手伝いしていただける方、どうぞ参加してください。連絡は広町管理事務所まで。

自然観察の会 ひぐちまこ

かまくら緑の探偵団

※ 鎌倉広町パートナーズの子供向け体験活動支援事業に参加協力しています。探偵団独自の事業も実施しています。



かまくら緑の探偵団は、子どもたちが広町の豊かな自然の中でのびのびと成長できるように、認定NPO法人広町の森市民の会の協力を得て、実体験を中心としたプログラムを1年間を通して行っています。幼児から中学生までみんな一緒に自然体験しませんか？

9月の稲刈り祭

9月のかかしづくり

10月の芋掘り

10月のどんぐりあそび

11月の収穫祭

団員募集中！
詳細はこちら↓

【参加するには】（広町で開催される定員のあるイベントには探偵団枠が用意される特典あり！）保護者の方が、かまくら緑探偵団を運営する「認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会」の会員になると、家族で参加できます。年会費は1,000円。活動は月1回程度で毎回の参加費は無料です。申込み、問い合わせは、メール：y-kosaka@f7.dion.ne.jp 電話：0467-32-0229 小坂まで

（登録団員数235名 2023/11現在）

2023年12月～2024年3月 広町緑地イベント予定

イベント詳細は、
鎌倉広町緑地公式ホームページでどうぞ
<http://www.kamakurahimomachi.com>



2023年 12月

12/16 (土)
広町さんぽ
「紅葉散策」
主催 市民の会
10～12時位
定員なし
申込み不要
無料

Happy New Year!
2024年 1月

1/21 (日)
広町ガイド事業
「冬の野鳥観察会」
主催 自然観察の会
9:30～11:30時位
定員20名
要申込み
無料

2月下旬
ホームページでご確認ください
「そば打ち教室」
主催 畑の会
13:00～15:00時位
定員20名
要申込み
参加費600円

3/23 (土)
広町ガイド事業
「大桜観賞会」
主催 市民の会
10～12時位
定員なし・申込み不要・無料

2023年 12月

12/16 (土)
広町さんぽ
「紅葉散策」
主催 市民の会
10～12時位
定員なし
申込み不要
無料

2024年 1月

1/28 (日)
子供向け体験支援事業
「麦踏み・落ち葉かき」
主催 畑の会
9:15～11:15時位
定員なし・申込み不要・無料

2月

3月

3/24 (日)
子供向け体験支援事業
「さといもの植え付け」
主催 畑の会
9:15～11:15時位
定員なし
申込み不要
無料